
へたさが

神棚

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ヘタサガ

【Nコード】

N9347X

【作者名】

神柎

【あらすじ】

世界旅行の帰り道に
遭難した所は異世界だった！？

いつものあいつらの笑える珍道中ファンタジー

「竜」

そこには何も無い

月と星と漆黒の空以外は

でも今だけは目をそらせない

そこを流れる光が

あまりにも綺麗だから

だから・・・

「ねえ最後にお願いがあるの」

叶えて

「あの をもう一回」

許してくれるなら
一度だけでいいから
あの優しい竜に会いたい
お願い……

「見せて」

遠い遠い

とある世界の片隅で

いま「竜」が流れている

いま子供が泣いている

でも

悲しそうな顔ではない

辛そうな顔でも、嫌そうな顔でも

怒った顔でも、苦しそうな顔でもない

幸せそうな

優しい笑顔で

「竜」(後書き)

どこにヘタリアがあるんだ
っていうかたすいません・・・

次回からちゃんと出ます

「無と洞」

暗い暗い闇に埋もれた場所で
黒い黒い影に隠された場所で

「誰か」と「誰か」が対峙している

問いかけるように「誰か」が言った
「これでおしまいなの？」

「さあ、始まりじゃない？」
答えるように「誰か」が言った

「誰か」の手には一冊の分厚い本
「誰か」の目には「誰か」が映る

「始まりってどういう意味？」
問いかけるように「誰か」が言った

答えるように「誰か」が言った
「自分で見て確かめたら？」

そして

二人は「何か」に目を向ける

「何か」は言った

「彼ら来る、竜と共に」

「誰か」と「誰か」と「何か」は

楽しそうに笑っていた

「無と洞」(後書き)

訳分からん・・・

一章でやつとへタキャラが・・・

ごめんなさい

いつも通り30分前

エンジン音がやたらうるさいジェット機の中

「ヴェー旅行楽しかったねードイツー」
と、笑って話すイタリア君に

「そ、そうだな楽しかった」
と言うドイツさん

顔が思いつきり引きつっているのですが

「どこが楽しかったんだよばかあ！」
「乗らなきゃ良かった！お兄さんもうイギリスの料理なんか食べた
くないっ！」

「何だとフランスでめエ！」
恒例の喧嘩がまた始まる、この旅行で少なくとも50回は喧嘩して
います・・・飽きないのでしょうか？

「アメリカ君には僕が後でコルホーズぶち込んどくからさ、仲直り
しなよ〜」

「ロ、ロシアさん！平和じゃない仲裁は止めてください」

「だーからゴメンって言うてるだろしつこいなあ」

「美国おめー許されると思ってるあるか？」

「・・・yes」

「許されたいなら私の腰痛治すよろしっ！」

「・・・はあ」

どうしていつもこうなるのでしょうか・・・

私、日本はアメリカさんが企画した計画のせいで腰を痛めております
アメリカさんが珍しくも

「みなんで世界を巡って友好度を上げようじゃないか！」

という良い意見を言ったので皆さんと共に参加したのですが・・・

ああ・・・

アメリカさんの言う「世界」がどこからどこまでなのか

よく考えておけばわかったはずだったというのに！

本来ならば今頃、家でゆっくり「ガ プラ」制作に打ち込めていた
はずなのに！

なのにっ！

「誠に遺憾ですっ！」

「日本、声出てるあるよ」

今の状況が地獄だと思っている日本も、他の7人の国々も

知ってはいない

いるはずがない

今、この瞬

間

『分前であることを』

『自分達がこの世界から消える、ほんの30』

いつも通り30分前(後書き)

ぐだぐだですな・・・

未だ異世界に行かんのかい！

って自分で言っつてよいものか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9347x/>

ヘタサガ

2011年10月26日03時02分発行